

平成 27 年度 社会福祉法人偕恵園 事業報告

厚生労働省は、社会福祉法人の在り方等に関する検討会において「社会福祉法人制度改革」を検討してきました。経営組織の在り方の見直し、運営の透明性確保、財務規律の強化を主な内容とする社会福祉法改革案が3月に国会の審議を経て可決されました。当法人では、社会福祉法改正に基づき、平成 28 年度、新たな評議員・理事を選出するための組織を立ち上げることとなります。

高齢化と障害が重度化する利用者の総合的な生活の質を向上させることを目的とした偕恵・偕恵シグナル施設再整備工事は、平成 28 年 3 月に実施出来高が 20%を超え計画通りの進捗となっています。今後、再整備後ユニット体制で運営していくための事業運営上の課題を解決していくこととなります。新棟は平成 28 年 9 月に完成予定、その後、本館改修工事を行い平成 29 年 3 月末に改修工事終了となります。

平成 27 年度、偕恵シグナルの生活介護事業の一部を再整備工事にもない旭区上白根町に移転し施設名「はれるや」として開所しました（定員は 40 名）。偕恵シグナルは、生活介護事業所「シグナル」「辻のあかり」、共同生活援助（GH）13 か所、移動支援事業「サポート偕」の事業展開を行い旭区中心に利用者の地域生活を支援していく計画です。

当法人内各施設は、老朽化等による大規模改修を行うこととなり、偕恵いわまワークスは築年数 20 年以上経過し大規模修繕を一部実施しました。また、18 か所あるグループホームのスプリンクラー工事は横浜市の補助を受け平成 27 年度 6 所実施し、さらに平成 28 年度 6 か所行う予定です。また、特別養護老人ホーム「椿寿」の大規模修繕として外壁工事を平成 28 年 3 月から 8 月にかけて行っております。

職員の採用事務は、平成 27 年度より法人事務局が中心となり取り組みハローワーク等での求人とともにインターネットを利用した求人（「リクナビ」）も活用し、平成 28 年度新採用職員として 9 名の職員が採用となりました。

事務改善の一環として新たな「会計ソフト」を導入することとなり平成 28 年度より新ソフトで経理事務を行うこととなります。また、職員育成と経理知識向上を図るため勉強会を開催し経理規程の見直しを行いました。平成 28 年度からは会計事務所による指導（各事業所への巡回）を定期的に行う予定となっています。

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（平成 25 年 5 月公布）に基づき当法人では平成 27 年 10 月に「個人番号及び特定個人情報の適正な取り扱いに関する基本方針」「個人番号及び特定個人情報取扱規程」等を策定し適正なマイナンバーの取り扱いを行うこととしました。

1. 平成 27 年度事業の重点目標について

(1) 予算配分について

- ① 各事業所は適正な予算配分に努め、人件費等のバランス適切な剰余の確保を目指すよう運営を行っています。

各事業所での施設再整備、施設老朽化に伴う大規模修繕の状況は以下のとおり。

- ・ 偕恵・偕恵シグナルの再整備工事
建築工事に係る費用は総額 1,340,240 千円（平成 25 年度～平成 28 年度、基礎調査、実施設計、建築設備工事）
平成 27 年度、249,048 千円（出来高 20%）
- ・ 偕恵いわまワークス大規模修繕
非常放送設備更新工事、冷温水発生装置の更新工事
- ・ 共同生活援助事業のグループホームスプリンクラー設置工事
平成 27 年度 6 か所のグループホーム（設計工事費 20,540 千円、横浜市補助事業）
- ・ 特別養護老人ホーム「椿寿」大規模修繕（屋上・外壁からの雨水漏水対策）

(2) 施設運営管理について

- ① 人材確保は厳しい状況が続いていたが、平成 27 年度インターネットを利用した求人(「リクナビ」)も活用し法人全体で 9 名(偕恵 3 名、偕恵いわまワークス 1 名、横浜市つたのは学園 2 名、特別養護老人ホーム椿寿 3 名)を採用することができた。今後は、ハローワーク、県・市社会福祉協議会が主催する就職相談会等も活用し募集活動を行っていく。
- ② グループホームでは、平成 28 年 2 月にアプリコット(利用者 4 名、緑区)が旭区に移転した。今後、グループホームの新設(保土ヶ谷区新桜ヶ丘)を計画しており利用者の地域移行の推進を図っていく。

(3) 経営組織の強化について

社会福祉法改正により、今後、経営組織の在り方を見直し、運営の透明性の確保、財務規律の強化等を行うこととなる。当法人では、社会福祉法改正による情報収集を行い必要な組織の見直しを今後行っていきます。

(4) 相談支援事業について

国が進めている計画相談に対応するために、平成 26 年 8 月から相談支援事業を偕恵いわまワークスで開始し、平成 27 年度からは体制を充実させ事業を継続している。

(5) 災害対策について

各事業所が置かれている地域ごとの取り組みを継続していく。

2. 評議員会・理事会(監事監査含む)開催実績について

回	開催日	議案・報告等の内容
1	「監事監査」 平成 27 年 5 月 19 日	【議案】 平成 26 年度 事業報告 平成 26 年度 決算報告 【報告事項】 ◇偕恵・偕恵シグナル施設再整備について
2	平成 27 年 5 月 28 日	【議案】 第 1 号議案：平成 26 年度 第 3 次補正(案)について 第 2 号議案：平成 26 年度 事業報告(案)について 第 3 号議案：平成 26 年度 決算報告(案)について 第 4 号議案：平成 26 年度 監事監査報告 第 5-1 号議案：偕恵・偕恵シグナル施設再整備に係る工事業者の入札(建築工事)について 第 5-2 号議案：偕恵・偕恵シグナル施設再整備に係る工事業者の入札(設備工事)について 【報告】 (1) 偕恵シグナル移転先工事の進捗状況について (2) グループホームのスプリンクラー義務設置に係る取り組みについて (3) 施設再整備計画に係る基本及び運用財産の処分に関する経過報告 (4) 偕恵・偕恵シグナル施設再整備に係る「通路及び駐車場使用」契約締結について
3	(臨時理事会開催) 平成 27 年 10 月 22 日	【議案】 第 1 号議案：偕恵園グループホームスプリンクラー整備工事にかかる契約締結方法及び工事業者選定等について 第 2 号議案：「特別養護老人ホーム椿寿」建物大規模修繕にかかる契約締結方法及び工事業者選定等について

4	平成 27 年 11 月 19 日	<p>【議案】 第 1 号議案：「特別養護老人ホーム椿寿」大規模修繕工事について 第 2 号議案：平成 27 年度 第 1 次補正予算（案）について 第 3 号議案：マイナンバー制度に係る個人番号及び特定個人情報取扱い規程の制定について（案） 第 4 号議案：社会福祉法人偕恵園役員等の報酬規程の改定について（案）</p> <p>【報告事項】 (1) 平成 27 年度 上半期事業報告及び財務報告について (2) 偕恵・偕恵シグナル施設再整備工事入札結果について (3) 偕恵園グループホーム 6 棟スプリンクラー設置工事及び「特別養護老人ホーム椿寿」建物大規模修繕工事の入札結果について (4) 会計ソフト及び会計事務所選定について</p>
5	平成 28 年 1 月 21 日	<p>【議案】 第 1-1 号議案：法人監事退任に係る提案について 第 1-2 号議案：法人監事退任に伴う新監事補者の推薦について 第 2 号議案：基本財産処分に伴う定款変更について</p> <p>【報告事項】 (1) 評議員及び役員の任期満了について (2) 社会福祉法人偕恵園役員等の報酬規程の改定について (3) 会計ソフト及び会計事務所選定について (4) 「特別養護老人ホーム椿寿」大規模修繕工事について (5) 「偕恵・偕恵シグナル」施設再整備工事進捗状況について (6) 偕恵園グループホーム 6 棟スプリンクラー設置工事進捗状況について (7) 「サポート偕」横浜市実地指導結果について (8) 「偕恵シグナル」グループホーム移転について</p>
6	平成 28 年 3 月 24 日	<p>【議案】 (1) 第 1 号議案 「平成 27 年度 第 2 次補正予算（案）について」 (2) 第 2 号議案 「偕恵・偕恵シグナル施設再整備工事に伴う事業資金について（福祉医療機構借入金について）」 (3) 第 3 号議案 「偕恵・偕恵シグナル施設再整備工事にかかる備品購入入札について」 (4) 第 4 号議案 「平成 28 年度 事業計画（案）及び当初予算（案）について」 (5) 第 5 号議案 「経理規程（案）の変更について」 (6) 第 6 号議案 「マイナンバー制度に伴う就業規則（案）の一部変更について」 (7) 第 7 号議案 「理事・監事の改選について」</p> <p>【報告事項】 (1) 偕恵・偕恵シグナル施設再整備工事進捗状況について (2) 偕恵園グループホーム 6 棟スプリンクラー設置工事進捗状況について (3) 「辻のあかり」横浜市実地指導結果について (4) 「偕恵いわまワークス新グループホーム建設について」</p>
7	平成 28 年 3 月 24 日	<p>【議案】 (1) 第 1 号議案 「理事長選任および職務代理者指名について」</p>